KTS道路設計シリーズ

i-Conオプション

2次元CAD　V-nasシリーズ

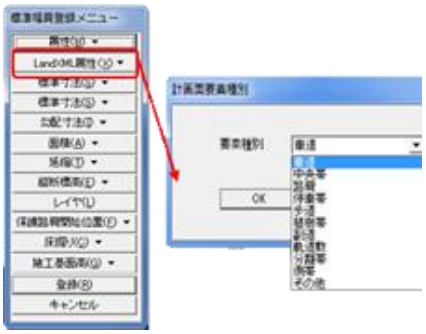
KTS道路設計シリーズ「i-Conオプション（アイコンオプション）」は、道路設計CADシステム V-ROAD（ブイロード）あるいは V-ROAD/M（ブイロードエム）で作成した平面、縦横断の詳細設計データをもとに、i-Construction専用のLandXMLデータを出力する V-ROAD あるいは V-ROAD/Mのアドオン製品です。
『LandXML1.2 に準じた3次元設計データ交換標準（案）』に対応しており、OCFの「LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定」に合格しています。

製品特長

1 | i-Construction対応！ LandXMLデータ出力

▶ LandXML属性の自動付与

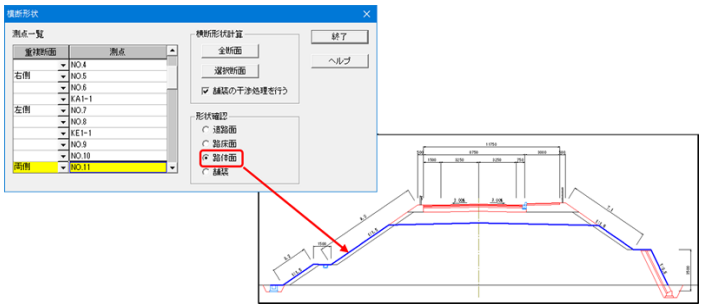
V-ROAD あるいは V-ROAD/M での横断図作成時にi-Construction用LandXML属性を自動付与します。



標準幅員登録メニュー

▶ 横断形状の確認

LandXML属性が自動付与された横断形状は専用のプレビュー機能で目視確認することができます。

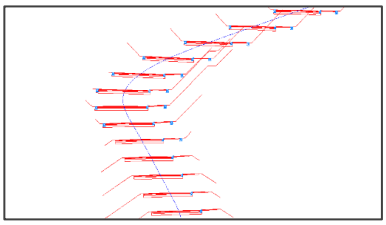


横断形状をプレビュー表示

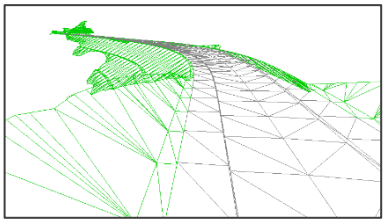
▶ LandXML属性の自動付与

i-Construction専用のLandXMLデータを出力します。出力可能な情報（要素）は、道路線形（平面線形、縦断線形、縦断地盤線、片勾配すりつけ）*1、横断形状（道路面、路床面、路体面、横断現況線 *1）、サーフェス（道路面、路床面、路体面）です。

*1: 道路線形、地盤線（縦断・横断）のLandXMLは、V-nasClair（ヴィーナスクレア）と BasicSuite の組合せでも作成可能です。



中心線形と測点ごとの横断形状



計画面のサーフェス

■ 道路中心線形
平面線形、縦断線形、縦断地盤線、片勾配すりつけ

■ 横断形状
道路面、路床面、路体面、横断現況線

■ サーフェス
道路面、路床面、路体面

出力可能なJ-LandXMLデータ

■ V-ROAD＋i-Conオプションの位置づけ
i-Construction対応のKTS製品については、こちらの資料も併せてご覧ください。

2 | 適用基準

・国土交通省国土技術政策総合研究所
『LandXML1.2 に準じた3次元設計データ交換標準（案）』

▶ **OCF検定** | LandXMLに準じた3次元設計データ対応検定 (認証番号：17121030209)

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS	Microsoft Windows 11,10 64bit ※Windows動作保証の最新情報はこちら
CPU	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境
メモリ	OSのシステム要件を満たし、問題なく動作する環境
記憶装置	10GB以上の空き容量　SSDを推奨
ディスプレイ	1920×1080以上が表示可能なもの

情報サービスコンサルタント KTS
Knowledge Technology Science
川田テクノシステム株式会社
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル

※記載の内容は今後予告なく変更する場合がございます。
※記載の会社名・商品名は各社の商標もしくは登録商標です。